

松橋東支援学校

人権だより

第2号:重点月間の取組の紹介(小学部) 令和5年9月1日(金)

本校では、すべての教育活動において、「人権尊重の気持ちを大切にした取組」が行われておりますが、6月と12月については『人権教育に特化した授業』を実施しております。

今回より数回にわたって、6月に行われた授業の様子を紹介していきます。それぞれの学部で工夫を凝らした、充実の実践が行われておりますので、御一読をお願いします(^▽^)

小学部 A - 1・2組の紹介

「みんなでつくろう～♪あした天気にしておくれ♪～」

◆本時の目標◆

- ・一人一人が得意なことや、やりたいことを生かして、制作活動に取り組む。
- ・それぞれが制作した作品をレイアウトして、1つの作品にまとめ上げる。
- ・良い作品となるよう、友達と話し合ったり、友達の作品の良さに気付いたりする。



◆学習内容◆

- ①人権に関するスライドを見て、友だちと仲良くしたり、けんかしたりすると、どんな気持ちができるのか、発表する。
- ②みんなで仲良く協力して、『梅雨をテーマにした作品』を制作することを確認する（「修学旅行に出かける友達」のことも、思いをめぐらせながら）。
- ③自分が作りたい作品（「てるてるぼうず」や「かたつむり」等）を決める。
- ④自分や友達の作品を見て、素敵なところ、工夫したところ等を発表する。



◆子どもたちの様子◆

- 子どもたちは、スライドを使用した教師の説明をしっかりと聞いていました。
- 「仲良くしようね」と言って、両隣の友達と手を握りあっている人がいました。
- 制作活動にニコニコ笑顔で取り組んでいる児童がたくさんいました。
- 「友達」のこと、「仲良くする」こと等を意識する良い機会になったと思います。